

令和元年 第5回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和元年5月27日(月曜日)午後1時30分時開会/午後2時10分閉会
招集場所 加賀市民会館3階 15会議室
教育長 山田利明
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、小茂出教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、柏田山中図書館長、
宮本教育総合支援センター所長、喜多スポーツ推進課長、北口文化振興課長、北市学校指導課長補佐
山下教育庶務課長補佐

令和元年第5回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 一昨日は加賀交流プラザさくらの方でコンピュータクラブハウスのオープニングセレモニーがあったんですけども、教育委員の皆さんにはご参加いただきましてありがとうございます。翌日の新聞等にも非常に大きく取り上げられておりまして、これからの学校教育、それからつながる社会教育としてのプログラミング、加賀市としての方向性、そういう施設の充実ということでもますます期待されていくのかなと思いました。

昨日、加賀交流プラザさくらを見てきたんですが、午前中はこども祭りがあったということで低調だったんですけど、午後からは3組の親子が来られていました。1人は作見小学校の子で、自分でこのゲームを作ったんだよと、ゲームを作ってそれを見てもらいに来たという、そういう子もいました。すごい子がいるんだなと感心しました。

このプログラミングに関連してなんですが、2週間前に県の教育委員会定期総会がありまして、教育委員の皆さんと行ってきたんですが、そこでの講演会のテーマもプログラミングでした。金沢市が協力をいただいている東京の松田さんという元校長先生の講演会で、そこはもっとすごくタイピングをして時間をかけてプログラミングをやっている、そういうような強い思いを持った先生の講演で、そのあとの市長、教育長の話ではなかなかそのまま学校の方に入れるのは難しいだろうなという話もしておりました。

併せて先月は東海北陸の都市教育長会というのが小松市でありまして、そこに参加して来たんですが、発表が3つありました。その1つを加賀市のプログラミングということで発表してきました。だいたい90人弱の東海北陸の市長、教育長がいるんですけど、約半数がこのプログラミングの方に残られて、教育の財政とか文化財にあとの4分の1ずつの方が行かれました。やはり全国的に見てもプログラミングに対する関心が非常に高いと思いました。

最後に先週、全国の都市教育長会が今年は富山市であり、そこでいろんな交流をしたんですが、一番心に残っているのが、文科省の説明の中であった少子高齢化、それに併せた学校の適正規模、統廃合の話なんですけど、この10年間で全国で3,000校の小中学校が統廃合されました。これはだいたい1割なんですけど、加賀市を考えてみたら27の学校から3つが統廃合されて、だいたい似た感じの1割かなと思っています。法で定まっている適正規模というのが12学級から18学級になります。これは学校教育法が施行したときに書かれているんですけど、それに

照らし合わせてみると加賀市の小学校で今適正規模なのは3校で、錦城小学校、作見小学校、山代小学校です。大規模校はありません。中学校は錦城中学校、山代中学校だけです。錦城小学校も今3年生が41人しかいませんから、1人転出すると実は適正規模より小さいということになります。錦城小学校がそのような状況になっているということで、自分たちの認識以上に現実には少子化が進んでいるということ、そしてもうひとつ、子どもに学びあう環境、切磋琢磨する環境を提供していくのは私たちの役目かなと思っております。この間、緑丘小学校が統合されたところですけど、次のことも考えていけないかなということを強く思いました。これからまた頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

それでは議件の方に入っていきたいと思えます。本日の審議事項は3件であります。議案第63号、令和元年度加賀市教科書採択の基本方針（案）について梶谷局長お願いいたします。

● 議案第63号 令和元年度加賀市教科書採択の基本方針（案）について

梶谷局長 資料に基づき説明
北市課長補佐 資料に基づき説明

○山田教育長 ただいま加賀市教科書採択の基本方針（案）についてご説明がありましたけれど、これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。それでは議案第63号、令和元年度加賀市教科書採択の基本方針（案）について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。続きまして議案第64号、加賀市教育支援委員会委員の委嘱について北市課長補佐お願いいたします。

● 議案第64号 加賀市教育支援委員会委員の委嘱について

北市課長補佐 資料に基づき説明

○山田教育長 資料の4ページをご覧ください。谷舗校長、平塚校長、天日教諭、田中教諭、安原主任保育士、以上の方が新任で、その他の方が再任ということです。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 お願いします。今年度から新たに2年間の委員の委嘱だと思われれます。任期は2年なのでなんらかの理由によって1年で交代の可能性もあるかと思えます。その時には欠員を補充するのもしないのか教えてください。

○山田教育長 任期途中の欠員について規定か何かありましたか。

○山下委員 第3条で委員会は委員10人をもって組織するとありますので、欠員があれば補充しなければいけないと思うんですが。それと1点、委員区分の中で学識経験者というのが項目にはあるんですが、あえてこの委員区分の中に入っていないですね。これはなにか理由があるのか教えていただければと思います。

○山田教育長 4ページの一番下の（4）の学識経験を有する者という方が委員には入っていないんじゃないかということですね。それについてご説明をいうことですが、北市補佐お願いします。

- 北市課長補佐** 特に学識経験を有する者ということで選任はしておりませんが、この新任の方はいずれも経験がある者が多く、精練されておりますので、十分カバーできるというふうに考えております。
- 山田教育長** 田中先生と天日先生は新任ですけれど、特別支援教育にずっと長年関わっていらっしゃるということで今のご説明があったのかなと思います。
- 山下委員** であれば、学識経験を有する者という区分の線引きが明白じゃない気がするので、今後なにかあったときにご検討いただければと思います。
- 山田教育長** 他、ございませんか。先ほどの欠員に関してはどうですか。
- 梶谷局長** 10人なので補欠は選んでいくということになります。
- 篠原委員** 例えば2年間の中で何らかの理由で欠けることも予想されますよね。そのときには10人をもって組織するということが書いてありますので、たぶん補充をしないといけないんじゃないかなと思うんですが、欠員のままでいいのかどっちなのかなと思ったんですが。
- 梶谷局長** 基本的に補欠の委員は残任期間をもってあてるということになっていますので、選んでいくのが本筋であると思います。
- 篠原委員** わかりました。
- 山田教育長** ですから任期をあと1年残した場合は、1年の方を新しく委嘱させていただくということですね。他、ございませんか。
- 疎委員** この教育支援委員さんというのは、具体的に何かこういう事例を対象にというのはあるんですか。全般的にですか。
- 山田教育長** どのようなお仕事をされるかということですね。
- 梶谷局長** 資料について読み上げるので申し訳ないんですけど、この条例の中で所掌事務としまして、「委員会は心身障害等のため、教育上特別の配慮を要する児童及び生徒についてそれぞれの能力に応じた教育を受けられるよう、その適切な就学を期し、または病弱発育不完全その他やむを得ない事由のため就学困難と認められる者の就学猶予、免除等の措置を適切におこなうために必要な調査、検査、診断、判断を行うものとする。」となっております。また資料を別途ご用意いたします。
- 山田教育長** 他、ございませんか。
- 佐野委員** 昨年度はどれくらいの頻度で会議があったんですか。
- 北市課長補佐** 昨年度は3回でございます。
- 山田教育長** 少し補足をしますと、1回目は昨年度の意見に対して実際に子どもがこの2カ月どのように過ごしているかという現状報告、2、3回目で次年度の方向性といいますか、この子はこういう進路がいいだろうということを決めて学校の方に送って、その結果保護者はどんな意向だったかということも2、3回目で協議するというところでございます。進路の委員会としての決定を行なっていくということです。他、ございませんか。よろしいでしょうか。それでは議案第64号、加賀市教育支援委員会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。
- 委員** 全員挙手
- 山田教育長** 全会一致で可決といたします。続きまして、議案第65号、加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について北口課長お願いいたします。

● 議案第65号 加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について

北口課長 資料に基づき説明

○山田教育長 この前、宮下由美子さんの講演会に行ってきたんですが、年間数十日、白山の方に入られて自然解説員をされているということで、お話を聞くと高山植物の種類とか保護等についても明るく話をされていた方でした。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。それでは議案第65号、加賀市文化財保護審議会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。以上で審議事項は終わります。続いて報告事項に入りたいと思います。報告第23号、中央図書館・山中図書館の蔵書点検及びシステム更新に伴う両館休館について新家館長お願いいたします。

● 報告第23号 中央図書館・山中図書館の蔵書点検及びシステム更新に伴う両館休館について

新家館長 資料に基づき説明

○山田教育長 年に1回毎年行なっているということです。中央図書館と山中図書館が同時に閉館するようなことがないように、時期をずらして行なっているということで、どちらかで借りられるということですね。中央図書館の蔵書を山中図書館で借りたいときには取り寄せることもできますか。

○柏田館長 点検に入ってしまうと蔵書が動かせないの、残念ながら中央図書館が点検中のときは中央図書館の本は動かさせません。

○山田教育長 山中図書館が開いていても、中央図書館の本を取り寄せることはできないということですね。

○柏田館長 はい。

○山田教育長 そういう不便さはありますが、2つとも同時閉館を避けるために時期をずらしてあるということでございます。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。続きまして報告第24号、台湾桃園管楽フェスティバルへの参加結果について北市課長補佐お願いいたします。

● 報告第24号 台湾桃園管楽フェスティバルへの参加結果について

北市課長補佐 資料に基づき説明

○山田教育長 私は解団式のときに小松空港に行って、子ども達の顔を見て挨拶もしてきましたが、子ども達は非常に満足そうな表情で、引率の先生もいい演奏だったと言っておりましたし、市教委から引率しました山井団長も本当に感動しましたということで、いい話ばかり聞くことができました。体調を大きく崩す子もおらず、ただ食べ物が合わなくてちょっと食べられなかった子がいたと聞きましたが、本当に素晴らしい交流ができたかなと思っております。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○佐野委員 はい。演奏の様子などを見られる機会とかはあるんですか。

○北市課長補佐 もう閉じてはいるんですが、期間中はツイッターの方で随時関係者の方が見られるということになっておりました。

○山田教育長 これは桃園市の方からご招待ということで始まったんですが、今でも向こうに行ったら宿泊とか食事とかはすべてご招待で、交通費だけで行けているということでもあります。他、ございませんか。よろしいですか。続きまして報告第25号、学校閉庁日について北市課長補佐お願いいたします。

- 報告第25号 学校閉庁日について
北市課長補佐 資料に基づき説明

○山田教育長 昨年度から働き方改革の一環として取り組んでいるということでございます。お盆を中心にして8月13日から16日の4日間を閉庁とするということでもあります。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。それでは報告事項はこれで終わりたいと思います。その他で何かございますか。よろしいでしょうか。そうしましたら次回の教育委員会定例会の日程を小茂出課長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会について
小茂出課長 説明

○山田教育長 それでは次回は6月27日木曜日の13時半からとなります。会場については後日連絡させていただきます。

以上で第5回教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦勞様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。